

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2006-280348

(P2006-280348A)

(43) 公開日 平成18年10月19日(2006. 10. 19)

(51) Int. Cl.	F 1	テーマコード (参考)
<b>A 2 3 L 1/33 (2006.01)</b>	A 2 3 L 1/33 C	4 B 0 4 2

審査請求 未請求 請求項の数 7 書面 (全 6 頁)

(21) 出願番号 特願2005-130341 (P2005-130341)  
 (22) 出願日 平成17年3月31日 (2005. 3. 31)

(71) 出願人 598096991  
 学校法人東京農業大学  
 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号  
 (72) 発明者 山▲崎▼ 雅夫  
 東京都世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京  
 農業大学内  
 Fターム(参考) 4B042 AC10 AG59 AP03

(54) 【発明の名称】 ホタテ貝の開殻・脱殻方法

(57) 【要約】

【課題】 ホタテの原貝を自動的に貝殻させかつ開殻から貝の身を脱殻させる方法を提供する。

【解決手段】 ホタテの原貝を加圧水蒸気、特に加圧過熱水蒸気、と接触させることにより、自然に貝殻を開かせるとともに貝殻から貝身を分離させることにより、人手をかけずにホタテ貝の開殻・脱殻を行う。

【選択図】 なし